



★ ★ ★
ブリリアント
Brilliant Memories
メモリーズ

★ ★ ★
ADULT ONLY
R-18





ブリリアント

Brilliant Memories

★★★メモリーズ★★★





俺が通ってる
学校に行ってみたい
だと……？



なに？



うむ…
まあ学校が休みの時なら
一日ぐらい連れて行けなくも
ないが——

千斗は
付いて来るのか？



はいっ

差し出がましいと思いますが
可児江さまがどういった所で
学業をなされているのか
以前から興味があったのです



それはもちろん
私も姫殿下の護衛のために
一緒に行くわ……

あの…
いすずさん

可児江さまと…

二人で行かせて
頂きませんか？
しょうか……？

ですが
姫殿下の身に
何かあっては……

お願いします
いすずさん……

もう……

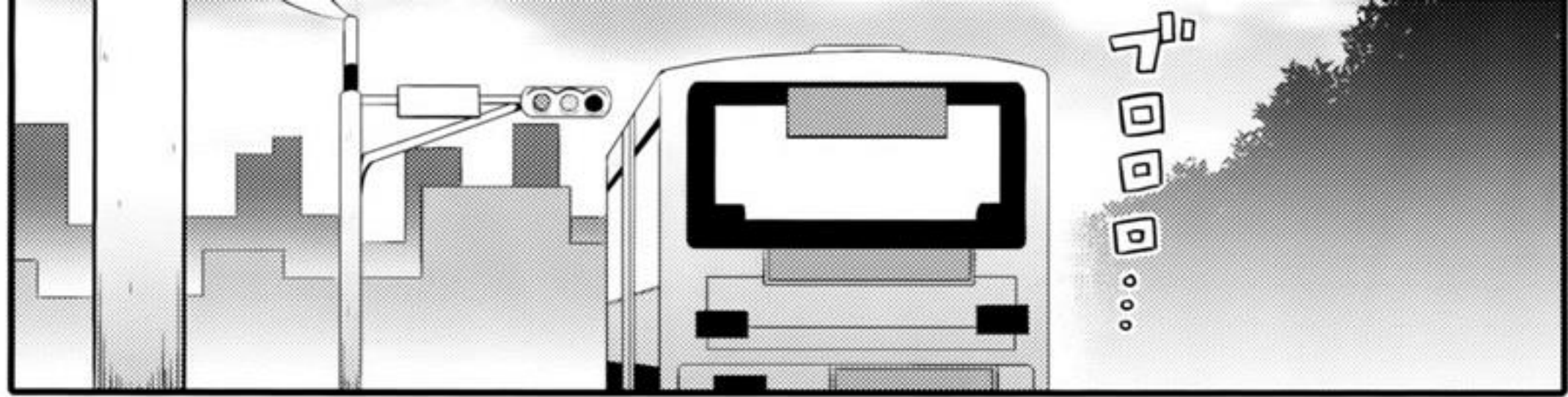
あまり時間が
残ってないのです……

今年の
わたしには……

……

ぎゅっ





まさかこんな魔法アイテムがあるなんて驚きました！

そういえば何故いすずさんの姿なんですか…？

ま…まあその…色々あってだな……

※注 ラティファです。
「ガーリーの肉じゅぼん」という他人になりすます着ぐるみみたいな魔法アイテム。詳しくは原作三巻の「出席日数が足りない」を参照。

わかってはいたけどなんかすごい違和感だな……

いすずさんもよくこれを使わせて頂けましたね

あ…ああ
心良く了承してくれたぞ……

本当は超嫌がってだけだな……

え、どうして使うの？ まま、暇つぶしに使うの？

それにしても……

いすずさんは毎日こんな重たい物を持ってらっしゃったんですね……





地上界の学校も
結構立派なもの
ですね

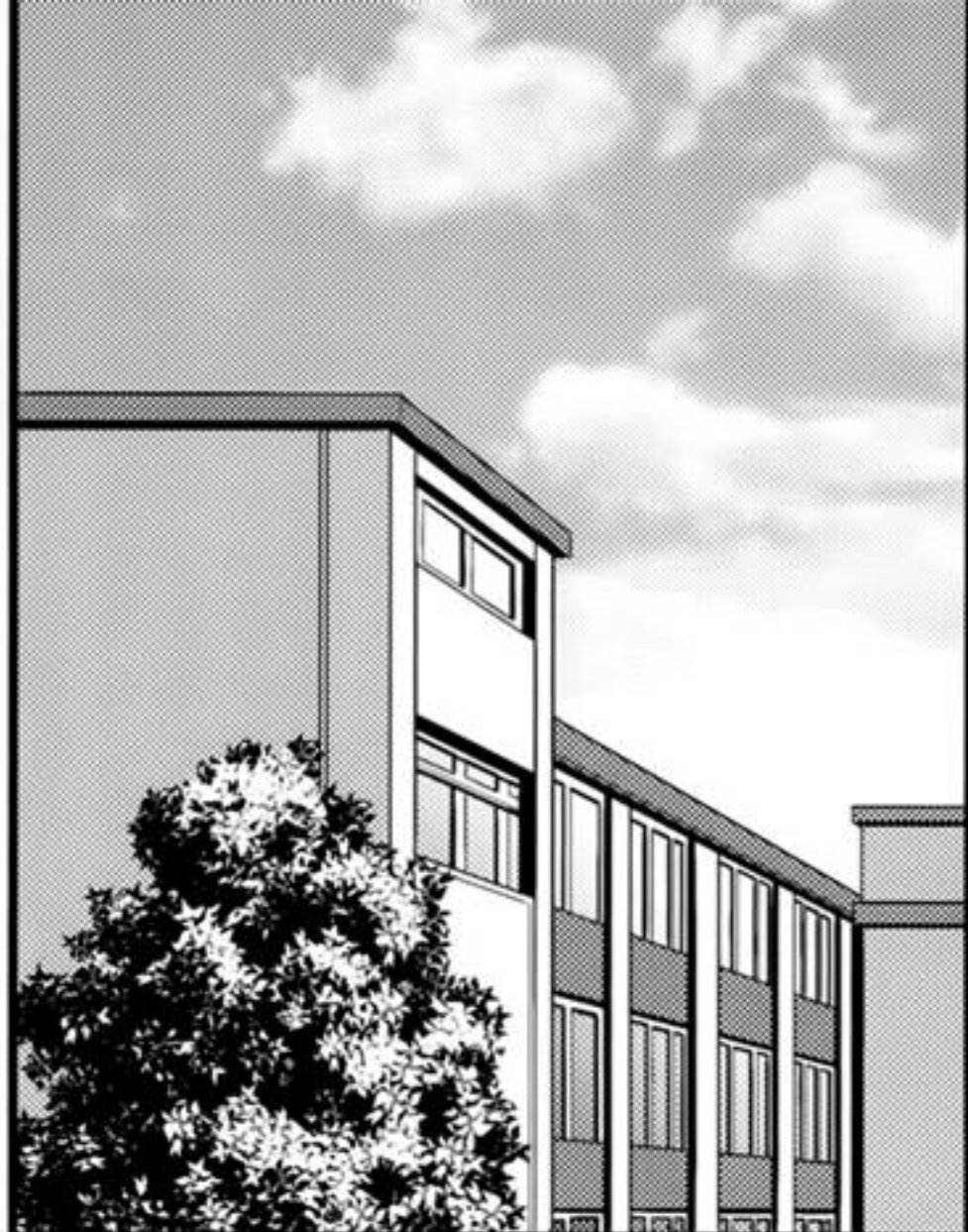
脱いだ

着いたぞ
ここが俺の通ってる
甘城高校だ



ラティファが
いつもより空元気な
気がするのは…

気のせいかな



タ
ツ

さあ
可児江さま

お…おい
ラティファ!!

あんまり
急ぐなよ!!

早速
参りましょう!!







それにツ…

ラティファア…
相当思い詰めて
いたのだな…

可児江さまと過ごした日々と
この想いが消えてしまうのが
嫌なんです……ツ!!

俺が……

——大丈夫だ

来年も再来年も
いつも側にいてやる…

そしていつか必ず
君を助けてみせる…

まきゅ…



そう…
俺は君と昔に……



か…
可児江さま……



な
約束したのだから



すいません…
お見苦しい所を
見せしてしまい…

気にするな

ラティファだって
弱音を吐きたい時ぐらい
あるだろうに……



——可児江さま

不躰ではありますが
今のわたしの最後の
わがままを聞いてくれま
せんでしょうか……？



ん？

何だ言ってみろ



私と……

キスを……
して頂けませんか……？

ああ……

お安い御用だ



こ……

これでいいのか
ラティファ……？

あ……はい……

ありがとうございます
ございます……

てれ

てれ

てれ

てれ



あ……
あとですね……

可児江さまが
よろしければ……

ちゅっ……

んっ……



その……
続きをしても……

ドキッ



す……
すまん……
その……
なんだ……

そのドレスの脱がし方が
わからないから自分で
脱いでくれないか……？

あっ……
はい……
少々お待ちください……



あの……
可児江さま……
わたしは……その……
殿方とこういった事を
するのは初めてでして……

ふっかもの
不束者ですが……
よろしくお願ひします……



わかった……
俺に任せてくれ……

……
可児江さま

あっ……

ろくろ

ラティファの中…
狭くてキツイけど……

ヤ…
に…
あ…

指を入れるだけで
気持ちいいな……

か…
可恨江さまっ……

だ…め…
ですっ……

これ以上はたが
わたし……



す…すまんラティファ…
俺こういうの初めてだから
加減がわからなくて……

い…いえ……

はぁ…

はぁ…

わたしも…
初めての感覚だった
ので……



これはその…
ラティファが
可愛かったから
不可抗力でな……

すまんツ!!

あた

だ…
大丈夫です



キレイ…

わたしばかり
というのは
不公平ですの…



ツ!!

先ほどから
可児江さまの…
キレイが大変苦しきやう
ですので………



キ…キレイに
ですね……

ええと…あの…

?



ですから……

わたしを……

可児江さまの
お好きなように
なさせていただきます……

あま

かあ

コキッ

ウソだな…
ラティファのやつ…

こんなに震えてる
じゃないか…

な…なあ……
やはりお前の身体の
事を考えて――

可児江さま…

わたしのことなら
ご心配なさらずに
大丈夫です……

それに……

可児江さまとこうして
身体を交えることができ
本当にうれしいですから……

ラティファ――

ラティファツ!!

あ……

あ……

あ……



私っ……

かにえ…
さまが……っ

大…好き…
です……♡



一ヶ…
殿方と…

はっ…はっ…

はっ…はっ…



愛して……
おれ……♡

はっ…

はっ…はっ…



俺も……

俺も大好きだよ
ラティファ……

かにえ……
さま……っ♡

あっ♡

ほわわわ
ほわわわ
ほわわわ

あっ♡
ほ♡
ほ♡

ん♡

ほ♡



ラティファ……
俺……もう……ッ

射精して……♡

わたしの……腰に……
射精してください……♡

うろこ……♡

んっ!!

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡



待っていてくれ…
俺が必ず君を—





初めまして

あなたが
可児江さまですね…

可児江さまには去年
大変お世話になったと
伺っております

必ず君をその呪いから
救い出してみせるさ…

初めまして。
ラティファ…

今年も
よろしく頼む…

はいっ

こちらこそ
よろしくお願
致しますね

——いつか
きょう——

ブリリアント
Brilliant Memories
★☆☆メモリーズ☆☆☆

★甘城ブリリアントパーク ファンブック★

★ふじ家 Presents★

★2014 Winter★